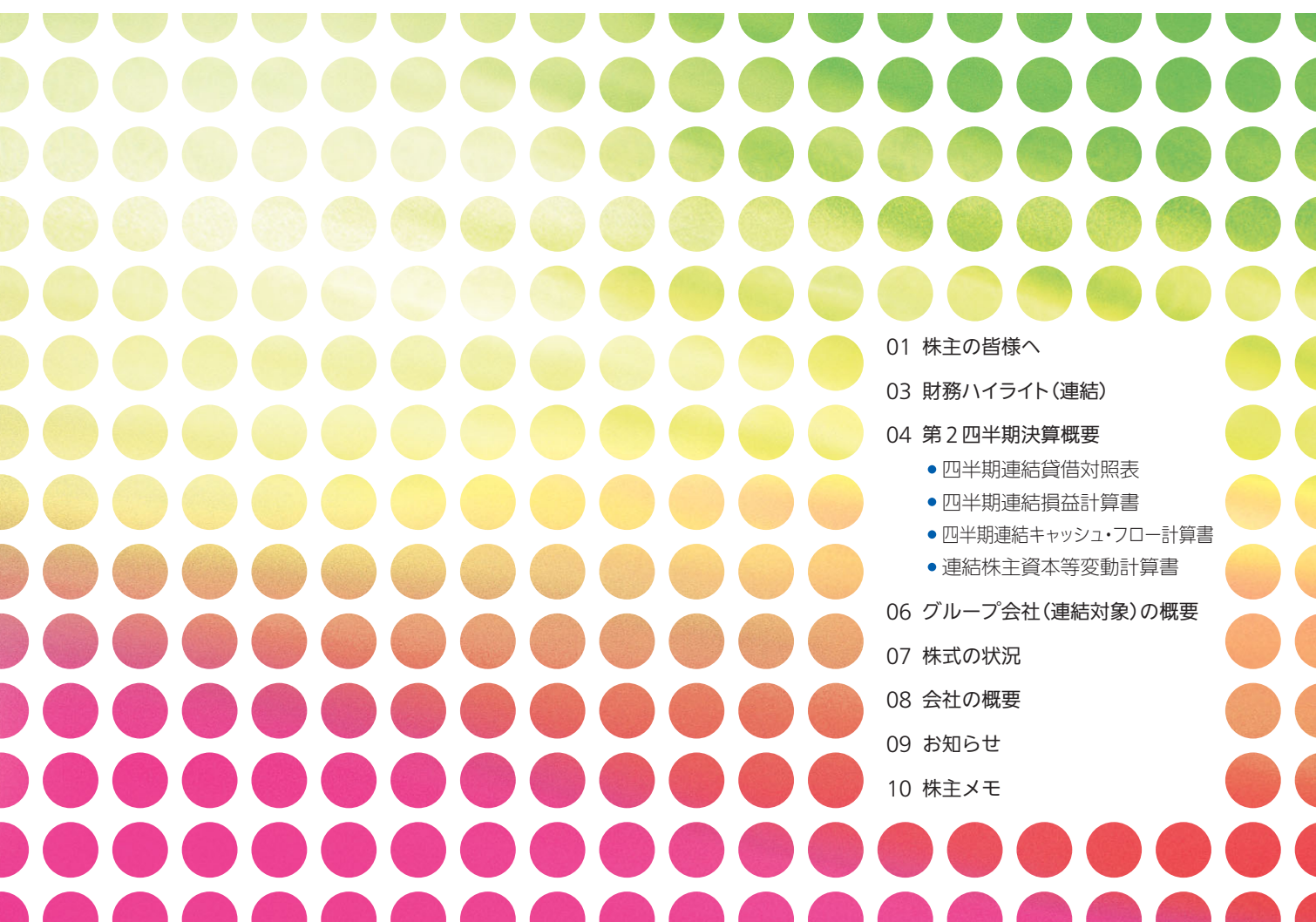


# 第32期 第2四半期報告書

平成21年4月1日～平成21年9月30日

 大阪製鐵株式会社

- 
- 01 株主の皆様へ
  - 03 財務ハイライト(連結)
  - 04 第2四半期決算概要
    - 四半期連結貸借対照表
    - 四半期連結損益計算書
    - 四半期連結キャッシュ・フロー計算書
    - 連結株主資本等変動計算書
  - 06 グループ会社(連結対象)の概要
  - 07 株式の状況
  - 08 会社の概要
  - 09 お知らせ
  - 10 株主メモ

# Go ZERO活動によりコストを徹底的に削減 海外戦略の強化や高級商品化に取り組み 持続的成長への基盤強化を図る

## ■ 当期の経営成績

### あらゆる無駄排除に取り組むGo ZERO活動を推進

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部の産業分野で生産の下げ止まりや輸出の持ち直しの動きが見られるなど景気の底入れ感はあるものの、世界的金融危機による内外経済の急速な収縮の影響を受けて、企業収益の減少や設備投資の抑制、個人消費の低迷など極めて厳しい状況が継続いたしました。

国内鉄鋼需要につきましても、自動車・電機など一部の需要分野で在庫調整が進展するなど回復の兆しが見られるものの、全般的に厳しい状況が続き、粗鋼生産量は極めて低い水準に留まりました。

当社の属する普通鋼電炉業界につきましては、主要な需要先である建築分野の大幅な減少が続き、かつてない減産の継続を余儀なくされたことに加え、国際マーケット化した主原料である鉄スクラップ価格の乱高下が経営環境の不透明感を一層強めています。

こうした中、当社グループは、需要に見合った生産・

販売に徹することを基本に、需要家の皆様にご理解を頂きながら鋼材価格の改善を進めるとともに、現場現物主義に立脚したあらゆる無駄排除に取り組むGo ZERO活動を推進し、全社一丸となってコストダウンに取り組んでまいりましたが、マーケット環境の急速な悪化などにより、前年同期と比べ減収・減益となりました。

当第2四半期連結累計期間の鋼材売上数量は41万5千トン（前年同期実績64万2千トン）、売上高は316億7千6百万円（前年同期実績815億7千6百万円）、経常利益は50億8千2百万円（前年同期実績86億5千1百万円）、四半期純利益は29億4千3百万円（前年同期実績52億2百万円）となりました。

## ■ 株主還元

### 中間配当金は1株につき10円

配当につきましては、業績に応じて行うこととしており、第2四半期末（中間期末）の1株当たりの配当は10円とさせていただきます。なお、期末配当予想につきましては、需

株主の皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

当社第32期第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日から平成21年9月30日）の決算を終了いたしましたので、ここに営業の概況と諸計算をご報告申し上げます。

# OSAKA STEEL REPORT

要環境の先行きが極めて不透明な状況にあることから、収益見通しが明らかになった時点で改めて検討・公表いたします。

## ■今後の見通し

需要に見合った生産・販売に徹するとともに、徹底したコスト削減と海外戦略の強化や高級商品化に取り組む

今後のわが国経済の見通しといたしましては、海外市場の持ち直しや景気対策の波及効果を背景に景気は緩やかに回復することが期待されます。しかしながら、設備投資の減少や所得・雇用環境の不安に加え、世界経済が下振れするリスクもなお懸念されるなど、先行きの不透明感が払拭できない状況にあります。

また、当社におきましても、国内建築分野の更なる需要低迷やスクラップ価格の変動など不安定な要因が多く、引き続き厳しい経営環境となることが予想されます。

この厳しい経営環境下で、当社グループにおきましては、需要に見合った生産・販売に徹するとともに、あら

ゆる無駄排除に取り組むGo ZERO活動を一層強化・推進し、徹底したコスト削減に取り組んでまいります。また、今年6月に新設しました国際企画部を中心とした海外戦略の強化や高級商品化に取り組み、持続的成長への基盤強化を図ってまいります。

加えて、企業としての社会的責任を果たすべく、内部統制によるコンプライアンスの強化や環境・防災・安全に関するリスク管理を徹底し、人材育成と技術力強化にも全力で取り組みつつ、企業クオリティの維持・向上を図ってまいります。

株主の皆様には、一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長  
永 広 和 夫



## 03 財務ハイライト(連結)

### ■主要経営指標

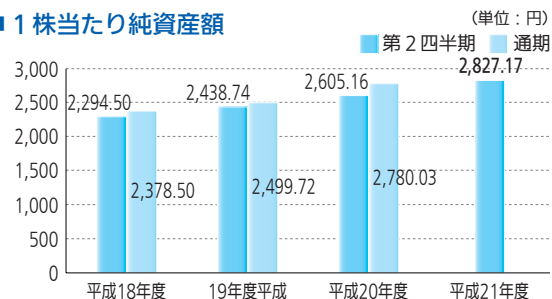
	平成18年度		平成19年度		平成20年度		平成21年度
	第2四半期	通 期	第2四半期	通 期	第2四半期	通 期	第2四半期
売上高(百万円)	49,890	106,394	56,892	124,129	81,576	126,550	31,676
経常利益(百万円)	8,655	15,710	6,064	12,161	8,651	20,845	5,082
第2四半期(当期)純利益(百万円)	4,921	9,088	3,512	7,028	5,202	12,047	2,943
純資産額(百万円)	97,608	101,186	103,793	106,441	110,850	116,026	118,062
総資産額(百万円)	122,121	127,929	129,775	131,802	134,814	136,912	134,583
1株当たり純資産額(円)	2,294.50	2,378.50	2,438.74	2,499.72	2,605.16	2,780.03	2,827.17
自己資本比率(%)	79.1	78.2	79.1	79.8	81.3	83.8	86.7
従業員数(名)	744	728	735	723	738	727	717

※平成18年度以降の純資産額は連結財務諸表規則改正後の純資産額(少数株主持分含む)を記載しております。

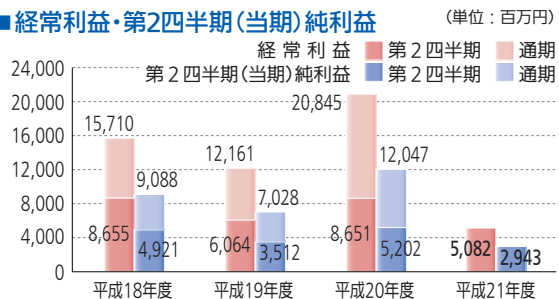
### ■売上高推移



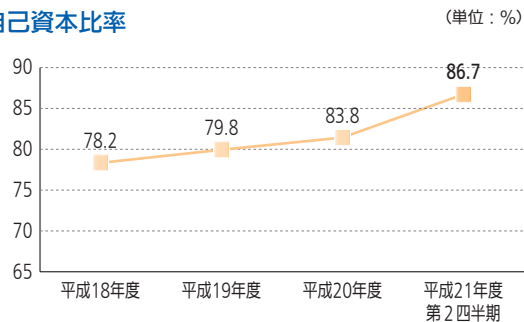
### ■1株当たり純資産額



### ■経常利益・第2四半期(当期)純利益



### ■自己資本比率



## ■ 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第2四半期末 (平成20年9月30日現在)	当第2四半期末 (平成21年9月30日現在)	前年度末 (平成21年3月31日現在)
	金 額	金 額	金 額
<b>(資産の部)</b>			
流動資産	79,628	79,644	82,496
現金及び預金	653	299	324
受取手形及び売掛金	49,075	20,884	21,558
棚卸資産	11,022	7,963	8,319
繰延税金資産	1,119	900	1,233
預け金	17,524	49,417	50,870
その他	238	182	193
貸倒引当金	△ 5	△ 4	△ 3
固定資産	55,185	54,939	54,416
有形固定資産	52,741	52,864	52,092
建物及び構築物	7,286	7,195	6,926
機械装置及び運搬具	12,577	13,431	12,438
工具器具及び備品	1,258	1,023	1,053
土地	30,458	30,267	30,267
建設仮勘定	1,160	946	1,406
無形固定資産	125	62	89
ソフトウェア	109	46	73
その他	16	16	16
投資その他の資産	2,319	2,012	2,234
投資有価証券	1,604	1,273	1,427
長期貸付金	4	4	3
繰延税金資産	287	374	372
その他	454	398	468
貸倒引当金	△ 32	△ 38	△ 38
資産合計	134,814	134,583	136,912

期 別 科 目	前第2四半期末 (平成20年9月30日現在)	当第2四半期末 (平成21年9月30日現在)	前年度末 (平成21年3月31日現在)
	金 額	金 額	金 額
<b>(負債の部)</b>			
流動負債	19,803	12,382	16,603
支払手形及び買掛金	12,954	6,138	6,254
未払法人税等	3,657	1,675	6,364
修繕引当金	861	945	935
その他	2,329	3,623	3,048
固定負債	4,160	4,138	4,283
繰延税金負債	2,146	2,213	2,296
退職給付引当金	1,723	1,725	1,724
役員退職慰労引当金	114	116	135
負ののれん	77	—	27
その他	98	83	99
負債合計	23,963	16,520	20,886
<b>(純資産の部)</b>			
株主資本	109,024	116,289	114,255
資本金	8,769	8,769	8,769
資本剰余金	10,648	10,648	10,648
利益剰余金	89,736	97,943	95,908
自己株式	△ 130	△ 1,072	△ 1,071
評価・換算差額等	588	395	485
その他有価証券評価差額金	588	395	485
少数株主持分	1,237	1,378	1,286
純資産合計	110,850	118,062	116,026
負債及び純資産合計	134,814	134,583	136,912

(注) 記載金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

## 05 第2四半期決算概要

### ■ 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第2四半期 累計期間	当第2四半期 累計期間	前年度
	(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	(自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	(自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)
	金 額	金 額	金 額
売上高	81,576	31,676	126,550
売上原価	69,957	24,498	100,317
売上総利益	11,619	7,178	26,232
販売費及び一般管理費	3,032	2,224	5,489
営業利益	8,587	4,953	20,743
営業外収益	276	259	594
受取利息及び配当金	78	101	182
雑収益	197	158	411
営業外費用	212	131	492
雑損失	212	131	492
経常利益	8,651	5,082	20,845
特別損失	—	—	413
減損損失	—	—	413
税金等調整前四半期純利益	8,651	5,082	20,431
法人税、住民税及び事業税	3,637	1,735	8,501
法人税等調整額	△ 172	309	△ 150
少数株主利益	△ 15	93	33
四半期(当期)純利益	5,202	2,943	12,047

(注) 記載金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

### ■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(自平成21年4月1日  
至平成21年9月30日)

(単位：百万円)

科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,182
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,749
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 910
現金及び現金同等物の減少額	△ 1,477
現金及び現金同等物の期首残高	51,194
現金及び現金同等物の四半期末残高	49,717

(注) 記載金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

### ■ 連結株主資本等変動計算書

(自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)

(単位：百万円)

項 目	株 主 資 本					評価・換算差額等		少数株主 持 分	純資産 合 計
	資本金	資 本 剰余金	利 益 剰余金	自己株式	株主資本 合 計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
平成21年3月31日残高	8,769	10,648	95,908	△ 1,071	114,255	485	485	1,286	116,026
当四半期の変動額									
剰余金の配当	—	—	△ 908	—	△ 908	—	—	—	△ 908
四半期純利益	—	—	2,943	—	2,943	—	—	—	2,943
自己株式の取得	—	—	—	△ 0	△ 0	—	—	—	△ 0
株主資本以外の項目の四半期中の変動額(純額)	—	—	—	—	—	△ 90	△ 90	91	1
当四半期の変動額合計	—	—	2,035	△ 0	2,034	△ 90	△ 90	91	2,036
平成21年9月30日残高	8,769	10,648	97,943	△ 1,072	116,289	395	395	1,378	118,062

(注) 記載金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

大阪製鐵グループは、当社を中心として平鋼・各種異形鋼を製造する日本スチール㈱、鉄筋コンクリート用棒鋼を製造する新北海鋼業㈱、製品の輸送機能を担う大阪新運輸㈱及び西鋼物流㈱、グループ全体の商事部門となる大阪物産㈱の各子会社で構成され、生産から販売・物流までのトータルな事業体制によって、着実な発展を続けてきました。



### 大阪物産株式会社

〒541-0046  
 大阪市中央区平野町四丁目2番18号  
 TEL.06-6223-1081 FAX.06-6223-1050

- 資本金 120百万円
- 当社の持株比率 100%
- 主要な事業内容 鋼材及び製鋼、原材料等の売買



### 大阪新運輸株式会社

〒590-0901  
 大阪府堺市堺区築港八幡町1番地  
 TEL.072-226-6790 FAX.072-226-6792

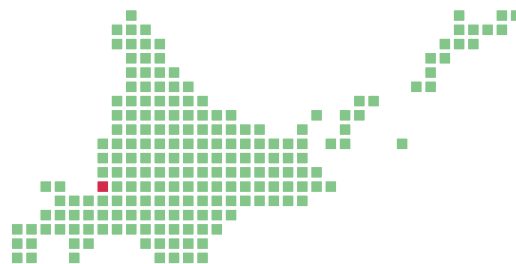
- 資本金 194百万円
- 当社の持株比率 100%
- 主要な事業内容 鋼材の運送及び構内作業



### 日本スチール株式会社

〒596-0013  
 大阪府岸和田市臨海町11番地  
 TEL.072-423-5151 FAX.072-439-8357

- 資本金 498百万円
- 当社の持株比率 100%
- 主要な事業内容 平鋼の製造販売



### 新北海鋼業株式会社



〒047-0261  
 北海道小樽市銭函三丁目520番地3  
 TEL.0134-62-5141 FAX.0134-62-5146

- 資本金 490百万円
- 当社の持株比率 70%(間接所有を含む)
- 主要な事業内容 棒鋼の製造販売



### 西鋼物流株式会社

〒869-0416  
 熊本県宇土市松山町1125番地  
 TEL.0964-22-3404 FAX.0964-22-3856

- 資本金 50百万円
- 当社の持株比率 100%
- 主要な事業内容 鋼材の運送及び構内作業

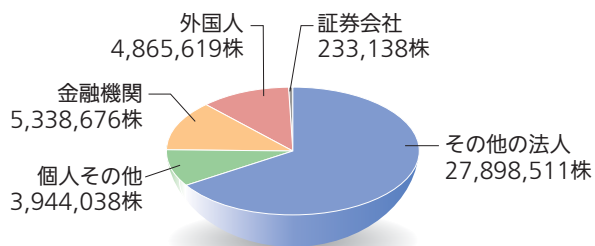
## 07 株式の状況

### ■ 株式総数及び株主数

(平成21年9月30日現在)

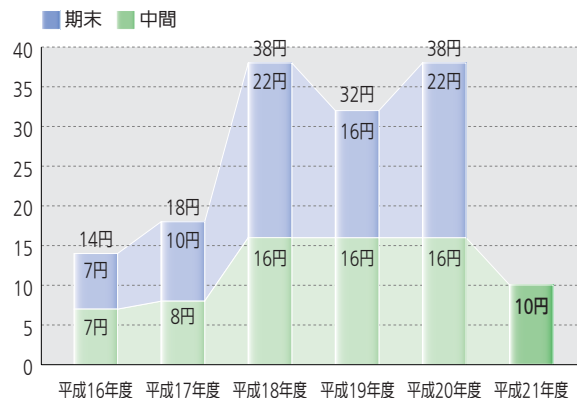
発行可能株式総数	113,812,700株
発行済株式総数	42,279,982株
株主数	4,248名

### ■ 所有者別株式分布



(注) 自己株式1,007,460株は「個人その他」に含めています。

### ■ 配当金推移



### ■ 大株主の状況

氏名又は名称	所有株式数	発行済株式総数に対する所有株式数の割合
新日本製鐵株式会社	25,629 千株	60.62 %
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	2,438	5.77
大阪製鐵株式会社	1,007	2.38
資産管理サービス信託銀行株式会社	996	2.36
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	762	1.80
シービーエヌワイ デイエフエイ インターナショナル キャップパリュール ポートフォリオ	594	1.41
株式会社三菱東京UFJ銀行	504	1.19
三井物産株式会社	480	1.14
野村信託銀行株式会社	423	1.00
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505019	347	0.82

(注1) 持株数は千株未満を切り捨てて表示しております。

(注2) 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社、資産管理サービス信託銀行株式会社、日本マスタートラスト信託銀行株式会社、野村信託銀行株式会社は信託業務に係る株式であります。



■ 会社概要

(平成21年9月30日現在)

設 立	昭和53年5月15日
資 本 金	8,769,337,500円
営 業 品 目	等辺山形鋼、不等辺山形鋼、溝形鋼、I形鋼 丸鋼、異形棒鋼、鉄筋用機械式継手 レール、レール用継目板、リムバー エレベータガイドレール素材及び加工品 カラーアングル、カラーチャンネル カットT形鋼、ガードケーブル その他各種加工製品、ビレット等鉄鋼半製品
従 業 員	433名（嘱託及び出向者を含めておりません）
ホームページ	<a href="http://www.osaka-seitetu.co.jp">http://www.osaka-seitetu.co.jp</a>
本 社	〒551-0021 大阪市大正区南恩加島一丁目9番3号 電話 (06)6552-1441(代表)
(恩加島工場)	〒551-0021 大阪市大正区南恩加島一丁目9番3号 電話 (06)6552-1448(代表)
(堺 工 場)	〒590-0901 大阪府堺市堺区築港八幡町1番地 電話 (072)233-3901(代表)
西日本製鋼所	〒869-0417 熊本県宇土市境目町300番地 電話 (0964)22-3111(代表)
加工製品事業部	〒551-0021 大阪市大正区南恩加島一丁目9番3号 電話 (06)6552-2331(代表)
東京営業所	〒104-0028 東京都中央区八重洲二丁目1番4号 (蘭免ん本社ビル2階) 電話 (03)3279-0576(代表)
名古屋(駐在)	〒450-0003 名古屋市中村区名駅南二丁目13番18号 (NSビル7階) 電話 (052)586-2319(代表)

■ 役 員

(平成21年9月30日現在)

代表取締役社長	永 広 和 夫
常務取締役	柳 井 純
常務取締役	中 村 たつひこ
常務取締役	調 和 郎
取 締 役	樫 尾 茂 樹
取 締 役	一 木 清 治
取 締 役	室 屋 定 史
取 締 役	市 川 馨
取 締 役	櫻 井 勤
監 査 役	清 藤 貴 博
※監 査 役	伊 藤 良 知
※監 査 役	高 橋 秀 治

(注) ※監査役伊藤良知、高橋秀治の両氏は社外監査役であります。

## ■ 単元未満株式の買取請求のお取扱いについて

株主様が単元未満株式の売却をご希望の場合に、当社がその株式を買取らせていただく単元未満株式の買取請求制度につきまして、ご案内申し上げます。

### 1. 一般口座で単元未満株式をご所有の株主の皆様へ

証券会社等の一般口座で保有する単元未満株式については、お取引の証券会社等を通じてお手続きをして頂くこととなりますので、株主様のお取引の証券会社等にお問い合わせください。

### 2. 特別口座で単元未満株式をご所有の株主の皆様へ

当社株主名簿管理人の中央三井信託銀行株式会社の特別口座で保有する単元未満株式については、同封の「単元未満株式（1～100株）買取請求のご案内」をご一読いただき、買取請求をご希望の株主様は、同封の「単元未満株式買取請求取次依頼書」にご記入、ご押印のうえ、単元未満株式の買取をご請求ください。

## ■ ホームページのご案内

当社ホームページでは、株主・投資家の皆様に対して、より充実した会社情報やIR情報等をお伝えるため、リニューアルを行いました。また、当社の製品情報や工場を紹介した動画も掲載しておりますので、ぜひご覧ください。



 <http://www.osaka-seitetu.co.jp>

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日
定時株主総会開催時期	毎年6月下旬
基準日	定時株主総会 毎年 3月31日 利益配当金 毎年 3月31日 中間配当金 毎年 9月30日
株主名簿管理人 (特別口座管理機関)	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒541-0041 大阪市中央区北浜二丁目2番21号 中央三井信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 0120-78-2031(フリーダイヤル)
同取次窓口	中央三井信託銀行株式会社 本店及び全国各支店 日本証券代行株式会社 本店及び全国各支店
1単元の株式の数	100株
公告の方法	電子公告(当社ホームページに掲載) ※電子公告によることができないときは、日本経済新聞に掲載して行います。
上場証券取引所	東京・大阪証券取引所各市場第一部

- 住所変更、単元未満株式の買取等のお申出について  
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。  
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である中央三井信託株式会社にお申出ください。
- 未払配当金の支払いについて  
株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。



環境に配慮して大豆油インキで印刷しています。



この報告書はユニバーサルデザイン(UD)書体を使用し、弱視・老眼等、視力の低下にお悩みの方にも読みやすいよう配慮をしています。

